

～れ～学校図書館の活動～

町内の各小・中学校に司書教諭と司書が配置されてから、それぞれ特色のある活動によって学校図書館が充実しています。



手作りのしおりなどの展示

校内文化祭に図書コーナー 中山中学校



読み聞かせをするボランティア

読書まつり 中山小学校

校内文化祭で初めて図書館コーナーを作り、先生方から生徒たちに「おすすめの本紹介カード」で本の紹介をしました。また、読書週間のイベントとして生徒たちにしおりを作成してもらい、文化祭で展示をしました。いずれも読書意欲の向上に役立ちました。

これからも、生徒たちが気軽に訪れることができるよう、先生方の協力を得ながら、魅力的な図書館でありたいと思っています。

9月15日の一日公開日に「読書まつり」が行われました。読み聞かせボランティア、町立図書館の職員、そして教職員と共に、お話を聞きました。オーピングでは、図書委員会の児童たちによる劇とペープサート（紙人形劇）が披露されました。この日のために、夏休み中から熱心に練習に励み、その成果がよく発揮され会場内は和やかな雰囲気になりました。中山小学校の行事の一つとして、これからも大切にしていこうと思います。



たくさんの貸し出しに図書委員は大忙し

貸出冊数が大幅に増加 名和小学校東校舎



真剣に聞き入る児童たち

朝の一斉読書 名和小学校東校舎

平成17年4月から10月末までで旧3小学校（名和、光徳、庄内小学校）を合わせた貸し出し冊数は、8628冊でしたが、今年4月から10月末まででは西校舎だけでも11692冊の貸し出しがありました。7か月間で一人当たりなんと約56冊借りたことになりました。

司書教諭が出前授業をしたり、保護者向けに「読書習慣はどうやって身につくのか」をテーマに会を開いたりしています。

全校で毎朝「一斉読書」に取り組んでいます。司書がクラスを回って読み聞かせもします。児童集会で図書委員会の児童たちが「おすすめの本の紹介」をしたり、読書週間を設けて読み聞かせをしたり、たくさん読んだ人には手作りのしおりをプレゼントしました。

また、プロの声優による紙芝居を計画するなど、児童たちが「本の楽しさやおもしろさ」を実感できるさまざまな活動を工夫しています。